

試食会参加者の声



北川規美予さん（東ヶ丘）
山川はつよさん（光の森）
いろんな味がありますね。今度はお店でゆっくり♪



森セイ子さん（新成）
三里木はよかとこよ。三里木大好き。今回知らないお店も知れて良かったです。



西口亜希さん（県立大4年）
会議に参加していました。形になってうれしい。5杯食べました！また来ます。



中原葵さん（青葉台）
田上史香さん（三里木北）
全部おいしい。温まります。来れて良かったです。

「二 三里木商店街の飲食店で始めは「まかない」として出された郷土料理がありました。それは馬肉や菊陽にんじん、菊陽産の野菜を使った鍋料理。同繁栄会はこれを「馬か鍋」と名付け、加盟の7店舗で各店こだわりの馬か鍋を開発し、現在スタンプラリーを行っています。

「これは計画を実行に移した記念すべき第一歩で、この無料試食会が2月8日、三里木駅前公園で行われました。北風が吹く中、訪れたのは約300人。しょうゆやみそ、ピリ辛風など、こだわりの鍋の食欲をそそる匂いが鼻先をくすぐります。栄養満点でおいしい馬か鍋に、訪れた親子連れなどは思わず笑顔に。「秋も馬か鍋のスタンプラリーをする予定です。親子フリマやまちカフェなども計画中。今後、楽しみを増やして「だいたい」と目を細める宇野さん。

地域をつなぐ「馬か鍋」人と町が活気づく

地域の魅力を伸ばし、地域ならではのサービスで人と人、地域と地域をつなぐ三里木商店街。新しいものを生み出し、挑戦を続ける繁栄会が蒔いた種は、それぞれの心の中で花を咲かせています。皆さんも三里木商店街を訪れて町の魅力を再発見してみませんか。



1. 地元の野菜をたっぷり使った鍋。ほかほかの湯気と共に辺りにおいしい匂いが立ち込める 2. 日々の手仕事で刻まれた料理人の手。生み出される優しい味はみんなを幸せにする 3. 「おいしい」と表情がほぐれる地域の人々 4. 5. 夢中になって食べる子どもたち 6. 7. 家族や友人と馬か鍋を舌鼓。心も体もほかほか

特集 三里木商店街の挑戦

食べてはよい、馬か鍋！

参勤交代のとき熊本城から三里(12km)のこの地に櫻が植えられたことからついた地名、三里木。この地に残る地域への愛情と顔が見える人々の関係に、今こそ大切にしたい町の姿が浮かび上がりました。

「地域を盛り上げたい」それが仲間との共通の思い

「また遊びに来てね」。そう見送ってくれているのは昔ながらの温かさのある三里木商店街。今、新たな仕掛けで町おこしを始めています。35年前、三里木駅周辺の商業者が三里木商工繁栄会を結成。現在、会員は51社で、業種も多彩です。近隣では商業施設の開発が進み、危機感を持った店主は県主催の「あきんどリーダース」に参加しました。そこで勧められたのは「商店街活性化計画作成支援事業」。地域住民や周辺で働く人にアンケートを行い、商店街の知名度の低さと「地元がにぎわうのはうれしい」という声を知ります。「菊陽も三里木も大好きでいてもらいたいです」と話すのは中心になって事業を進めてきた副会長の宇野功一さん。地域を盛り上げたいという共通の思いを持つ仲間と何度も話し合いました。「子どもたちに、やっぱり菊陽はいい町だなと思ってもらいたい」と新しい挑戦を行うことを決めます。

「また遊びに来てね」。

う見送ってくれているのは昔ながらの温かさのある三里木商店街。今、新たな仕掛けで町おこしを始めています。



駅も近く、公園もある三里木商店街。近くに住宅地があり、若年層も増加している

地域を盛り上げたい



三里木商工繁栄会副会長 宇野 功一さん



三里木駅を望む三里木の景色。商店街には個性豊かな店主が多く、訪れる人を温かく迎える



主催：三里木商工繁栄会
第1回 馬か鍋スタンプラリー
2015 2/8日~3/31日
540円
三里木商工繁栄会加盟の7店舗で馬肉を使ったこだわりの鍋料理が味わえます。
季節限定 さんりぎ
まるよし
酒家 しょう
What's new
期間中に3店舗のスタンプを集めた方には、加算で使える馬か鍋(1,000円)券をプレゼントします！
試食会 2/8日(日) 11:00-12:00 無料
三里木駅前公園にて開催します！
馬か鍋スタンプラリー代表 藤本 智久さん

試食会には多くの人に来てくれました。1人じゃできない企画。自分たちの姿を見て、繁栄会の若い世代ももっと積極的に動いてくれるとうれしいですね。スタンプラリーは3月末までしています。ぜひ皆さんで食べに来てください。